

講義名	観光施設計画論		
科目区分	学部フリーゾーン		
担当教員	山川 拓也		
開講期・曜日・時限	後期 木曜日 2時限		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		講義コード	42073

主題と概要

この科目では、「観光施設」を取り上げていきます。観光・旅行用語辞典（北川宗忠編著・ミネルヴァ書房）によると、観光施設には宿泊施設、物販施設、飲食施設、案内施設などといった観光客の利便を図る施設であったり、美術館や水族館などといった鑑賞施設、テーマパークなどの娯楽施設が含まれ、いわゆる「ハコ物」と呼ばれる施設であることが多い。旅行の目的や観光対象として、これまでは「ハコ物」の施設が中核をなすことが多かったのですが、一部を除いて近年では施設単体での経営が難しくなるケースも散見されており、その対応として施設間での有機的な結合や連携が求められています。授業では、地域での増加が著しい「ゲストハウス」を一つの観光施設として捉え、仮想プランニング演習に取り組んでもらいます。そこからの展開として、地域における観光施設間の有機的な結合や連携、地域での観光施設計画の在り方について理解するようにします。

到達目標

授業での内容を踏まえて、地域における観光施設間の有機的な結合や連携、地域での観光施設計画の在り方に関する基本的な理解と知識を得る。
観光施設としての「ゲストハウス」を活用したコミュニティ・リズムや観光地域マーケティングに関する気づきを得て、自らの考えによる何かしらの提案や提言の類が表明・説明できるようになる。

提出課題

毎回の授業時に配布する『板書・要点記入シート』（出欠確認を兼ねるので、翌週の授業で提出してもらいます）
計画プレゼンテーションの内容に関するレポート（詳細については、授業の中で説明します）
期末レポート（詳細については、授業の中で説明します）

評価の基準

平常点（出欠確認を兼ねた毎回の課題提出と記述量、授業への取組み）： 30%
計画プレゼンテーションの内容および説明レポート： 35%
期末レポート： 35%
上記基準をもとにした総合評価とします。尚、正当な理由なき遅刻や早退、スマホなど電子機器類の無許可かつ私的な使用、私語・睡眠・着帽の継続、その他、教員からの指示に従わないなどについては、受講態度不良・授業妨害行為と判断し、上記とは関係なく成績評価に重大な影響を及ぼします。

履修にあたっての注意・助言他

「楽しく真面目に、真面目に楽しく」を心掛け、授業を行っていきたいと思います。ただ、これを実践して成功させようとする場合は、教員が一方的に授業を展開するのではなく、履修する学生の皆さんとの共同作業で創り上げなければなりません。大学という「学びの場」に相応しい環境を提供するためにも、皆さんの積極的な協力を宜しく願います。また、演習形式の際はグループワークが中心となりますので、各自の責任を全うするようにしてください。

教科書

.使用しない。

プリント資料及び参考文献

プリント資料： 各時間、「板書・要点記入シート」を配布し、講義形式の際にはパワーポイントを使用して授業を実施する。
参考文献： 講義中に適宜紹介する。

授業計画

- ガイダンス（科目ならびに授業の概要説明）、観光施設計画論の視点と論点
- 日本における観光施設の現状と課題、観光施設の捉え方
- 観光施設としての「ゲストハウス」（理論）
- ゲストハウスの実際（ゲストハウス運営者による講話）
- 演習： 観光施設計画の実践（グループワークによる仮想ゲストハウスのプランニング）
- 演習： 観光施設計画の実践（グループワークによる仮想ゲストハウスのプランニング）
- 演習： 観光施設計画の実践（グループワークによる計画プレゼンテーションの準備、質疑応答）
- 演習： 観光施設計画の実践（グループワークによる計画プレゼンテーションの準備、質疑応答）
- 演習： 観光施設計画の実践（グループ毎の計画プレゼンテーション、質疑応答、講評）
- 演習： 観光施設計画の実践（グループ毎の計画プレゼンテーション、質疑応答、講評）
- 観光施設計画の応用的展開（イタリア：アルベルゴディフーソの概念）
- 観光施設計画の応用的展開（バリコーマネジメント株式会社）
- 観光施設計画の応用的展開（SEKAI HOTEL株式会社）
- 観光施設計画の応用的展開（株式会社宿場JAPAN）
- まとめ（地域における新しい観光施設計画の在り方）

予習・復習

（予習） 観光施設計画、観光施設としてのゲストハウス関係する話題・事例に関心を持ち、情報収集のアンテナを張るようになしてください。
（復習） 授業時に配布する『板書・要点記入シート』を整理し、復習に努めてください。出欠確認・課題を兼ねるので、翌週の授業で提出してもらいます。

備考

履修人数によって、演習形式の授業の進め方や内容を変更する場合があります。